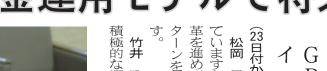
### # //P

タト

### で将来の備え 用



積極的な運用を行っていますが、 竹井 欧米の大学なども非常に

> 配分もGPIFに近いイメージで 21年間の平均リターンは年率3・ 7%程度の実績がありますから。 金上昇率を目標にしながら、過去 います。 GPIFは1・7%+賃 GPIFと同程度をイメージして 当山はそこまでする必要はなく、 松岡 と言うことは、基本資産

> > 守院護持

国内債券、外国債券、国内株式、 竹井 そうですね。基本的には



革を進めている東京大は、期待リ ターンを5%に引き上げていま ていますか。例えば、近年運用改 (23日付からつづく) 松岡 目標運用利回りは設定し

外国株式への均等分散をイメージ て、為替リスクも取ることになる しています。その資産配分に則っ 松岡 具体的には、やはり投資

ーFA法人MK3株式会社

松岡

弘頼氏

構築するイメージですか。 を加えましたが、実際に個別銘柄 信託を活用してポートフォリオを の運用規程改正で投資対象に株式 竹井 そう考えています。今回

と思います。 くの寺院の資産運用の参考になる 松岡大変貴重なお話です。

資産運用以外にも取り組んでいる 多様な方法を寺院財政改善 寺院財政の改善に向けて、

ことがあれば教えて下さい。 竹井 水面下で様々な施策を打

生してしまうことがあります。自 の導入は避けられないでしょう。 す。おさい銭から物品販売に至る ありますが、時代の流れで現金を す。当山には世界中から来山者が ば、お互いにとってメリットのあ 己保管のリスクやコストも考えれ る際に手数料を徴収されることが まで、やはりキャッシュレス決済 持ち歩いていない方が増えていま ち出しています。代表例の一つ ることだと思います。 は、キャッシュレス化の推進で 1円玉を大量に預けると損失が発 般的になってきましたが、仮に また、昨今は硬貨を銀行に預け

ら始める予定です。決済音が雰囲 まずは、奥の院の御供所などか

きるようになれば理想的です。 進めていきたいと思います。まだ 気を損なわぬよう、配慮しながら

少なくあり

)ません。 例えば、 御堂

の前にQRコードを設置してスマ

ートフォンで説明を受けられるよ

務寺院など、現実的に全てを維持

にお金がかかります。過疎地の兼

とにかくお寺は建物の維持管理

していくことは困難だと思いま

建物がなくとも、信者さんと

宗派共通の課題です。

く、気軽に寄付していただけるか

ればいけない局面に入ってきてい 方法なども含め、考えていかなけ

ると思います。

拝者も歴史的価値を理解しやす

もしれません。

ながら収入に苦しんでいる寺院は

力をつけて、自立運営が難しい末 ができるはずです。もっと本山が 寺にノウハウやシステムを提供で まだ当山のブランドを生かすこと 困窮する寺院への対応は各

いている外

「国人観光客や一般の参

の繋がりを維持していけるような

できたりすれば、寄付文化が根付 うにし、寄付サイトにもアクセス

宗内でも宗費を算出するための財 竹井 非常に難しい問題です。

そのためには、あらゆる選択肢を ています。宗内でも、寺格があり 都市部の寺院も特有の課題を抱え 排除すべきではないでしょう。 いく必要があると思っています。 本山と末寺が一緒に正解を考えて 務調査が論点になっていますが、 過疎化は国全体の問題ですし、

> 対談した高野山真言宗の 竹井財務部長(左)とⅠ FAの松岡弘頼氏

# ,選択肢(

企画協力

IFA法人MK3株式会社

## 支える手段に運用は末寺を

つが、 資産運用ということです そのあらゆる選択肢の一

選択肢を潰すことが正しいとは思 めに運用されている中で、安易に はずです。否定することは簡単で る信者さんを救うことにつながる と考えています。それが困ってい を支えていくための一つの方法だ 過ぎないかもしれませんが、末寺 えません。 すが、国民の年金も財源確保のた 竹井 数多ある選択肢の一つに

・住職も増えてきていると感じま 近年は運用に前向きな若

高野山真言宗財務部長 総本山金剛峯寺執行財務部長

野に入れています。 くなってきました。在家の方も含 限界があると思います。当山で も、職員だけでは業務過多で難し です。おそらくプロパーだけでは にとって、寺院財政は大きな課題 は多く見られます。 竹井 特にこれからの若い住職 専門人材を募集することも視

リアフリー化なども進めています ぶことをしていくために、これか の中にも、参考になる部分がある います。奇想天外に聞こえる提案 が、業者さんには失礼なことでも 本音で話してほしいとお願いして らも策を講じていきたいと思いま かもしれません。何とか末寺が喜 高野山のグランドデザインやバ

■松岡氏の感想

を終え、最後に宗教界での資産運 用の現況と、宗教法人がとるべき 対策を松岡氏に聞いた。 竹井財務部長へのインタビュー

性を感じながらも周囲の理解を得 られない寺院や、金融機関からの けられがちな業界柄、運用の必要 資産運用の相談を受けてきました ても多いと実感しています。 商品提案に依存している寺院がと が、お金についての情報共有が避 今回の対談で竹井財務部長にお 松岡 これまで多くの寺院から

話しいただいたことは、仏教界に だき、心より感謝申し上げます。 です。 惜しげもなく情報公開いた とって大変貴重な知識になるはず 特に、寺院を取り巻く様々な環

> は、金融機 中の一つに はいけない▽運用管理において め、単年度で運用成績を評価して 実績から説得力があると考えられ やすい方法で取り組む▽その点、 は中庸の精神で考え理解の得られ る▽短期間の成績は重要でないた GPIFO 境変化に対し、あらゆる選択肢を 排除せずに

ようか。 にしていた 以上のことは多くの現場で参考 ただけるのではないでし

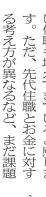
学の国際競争力を高めるべく、厳 認識は大きく変わりました。 昨年 には大学ファンドを立ち上げ、大 昨今、政府の資産運用に対する 専門家に入ってもらう――。 関とは異なる第三者の 長期分散投資は意義や 資産運用があり、運用 .策を講じていく>その

よう。 仏教界でも一部の宗派が有価証

が、資産運用に対する考え方は加 正しい知識の下で、資産運用が寺 速度的に変化していると感じま 券を購入するための費用を予算計 院護持に向けた選択肢の一つとし す。業界内でもっと情報共有が進 したことが話題になりました 金融機関に依存することなく

ことが決まっています。個人に 力の二極化が進んでいくことでし から始まる新NISAにより、資 請に他なりません。おそらく経済 返せば、これは国からの自助の要 産形成を強く促しています。裏を ンドの運用益から資金支援を行う

て受け入れられていくことを願い



竹井

成範氏

しい審査を

通過した大学にはファ